

ID No.	136
研究課題名	HLA 不適合血縁者間造血幹細胞移植後の免疫再構築
研究代表者	松野 直史 (熊本大学大学院・助教)
研究組織	
受入教員	渡辺 信和 (東京大学医科学研究所・特任准教授)
研究分担者	渡邊 祐子 (熊本大学附属病院・医員)

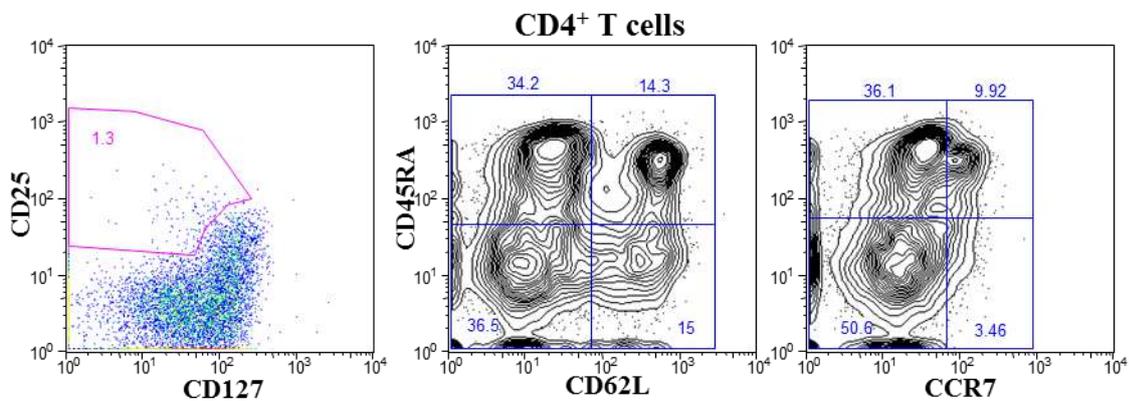
研究報告書

- ① 研究計画書を作成し、熊本大学ならびに東京大学医科学研究所において倫理委員会の承認を得た。
- ② ナイーブ・メモリーT細胞、ならびに制御性T細胞をマルチカラー（11カラー）フローサイトメトリーを用いて同時に測定する解析方法を確立した。

FITC	PE	PE-Cy5	PerCP-Cy5.5	PE-Cy7	PE-TR	AF647	APC-Cy7	V450	V500	BV605
CD62L	CD25	CD235a/PI	CD45RA	CCR7	CD8	CD127	CD3	CD7	CD4	CD14

- ③ H26年3月末現在、5例の血縁者間移植患者（HLA一座不一致の1例を含む）を本臨床試験に症例登録し、スケジュールに従って解析を進めている。今後も、引き続き症例登録を継続していく。

<解析の一例>



Treg: CD4+CD25+CD127-

Naïve T: CD45RA+CD62L+

